



地元で生産される食材を身近に

10月22日、町内の小中学校でふるさと給食が提供されました。

ふるさと給食は、佐呂間町で生産されている食材をより知ってもらう機会をつくるため、佐呂間産食材を使用したメニューを考案し、佐呂間産食材を使用している町内菓子店の銘菓とともに、月に1度提供されています。

児童・生徒の皆さんはおいしそうに笑顔で口いっぱい頬張っていました！



一生懸命ゴールを目指して！

10月6日、佐呂間保育所でマラソン大会が開催されました。

お友達とぶつかって転んでしまい、泣いてしまう子もいましたが、小さな体で一生懸命ゴールを目指して走っていました。

応援にかけつけたたくさんの保護者の方々に、たくましく成長した姿を披露していました。

地域の交通安全のために

10月13日、佐呂間野球少年団のボランティアで、西富交通検問所の交通安全旗の交換作業が行われました。

この活動は毎年行っていており、地域の交通安全意識の高揚につながっています。

野球少年団の皆さん、大会前の貴重な時間に作業していただき大変ありがとうございました。



鮭を捌いて鮭フレークづくりに挑戦

10月18日、佐呂間漁協青年部と水産技術普及指導所協力のもと佐呂間小学校6年生の水産学習が行われ、鮭の解体と鮭フレークづくりに挑戦しました。

ほとんどの児童が魚を捌くのは初めてで四苦八苦していましたが、漁協青年部員の方に指導していただきながら協力しあって捌いていました。

捌いた鮭は、鮭フレークに調理され、各家庭に持ち帰り振舞われました。

佐呂間高校2年生 インターンシップ(職業体験)

10月7日～8日の2日間、佐呂間高校2年生のインターンシップ(職業体験)が行われました。

同校インターンシップは、町内の企業等受け入れ先の協力を得て将来の職業選択に役立ててもらおうと実施しています。

今回役場では、内藤嘉文さんと福井海人さんの2名が企画財政課と保健福祉課の仕事を体験しました。インターンシップの感想をいただきましたので掲載させていただきます。



私は今回保健福祉課にお邪魔させていただきました。そこで私は、皆さん真面目に仕事をしているけど職員同士の交流があり、とてもにぎやかで雰囲気のいい職場だと思いました。

実際に仕事をしてみた感想は、仕事の内容が難しいと思いました。しかし先輩の佐野さんに教えてもらいとても助かりました。さらに私は職員の臨機応変な対応がすごいと思いました。自分の仕事をしながら来客や電話の対応がスムーズで、自分も将来臨機応変に対応できる人材になりたいと思いました。

インターンシップの経験を将来いかしていきたいと思います。

佐呂間高校2年 内藤 嘉文

私は今回企画財政課にお邪魔させていただきました。ここでは佐呂間町サポーターズ倶楽部の事務だったり、ふるさと納税の事務など普段学校にはできない貴重な体験をさせていただきました。

役場の中はとても雰囲気がよく、わからないことがあってもすぐにやさしく教えていただけました。職場の中は皆さんがたくさん交流していて常に明るい雰囲気でした。

今回経験した経理系の作業は修行の様に多く大変でしたが、このインターンシップで役場に來られてよかったです。

佐呂間高校2年 福井 海人



佐呂間町役場 NEW FACE

10月1日付で新たに採用した職員を紹介します。

高橋 治貴

(建設課上下水道係)

出身地：佐呂間町 趣味：野球、アウトドア、カメラ

この度、建設課上下水道係に配属されました高橋です。生まれ育った佐呂間町で仕事ができることをうれしく思っています。

これからは佐呂間町の職員として、町民の皆さまが安心して過ごせるようサポートしていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

